



全国酸素部会新聞

発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1 2番



TEL 072-241-6660

メール ctgsansobukai@ybb.ne.jp

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

建交労2021春闘討論集会



11月21日～22日にかけて建交労2021春闘討論集会が開催されました。

はじめに全国トンネルじん肺根絶原告団団長の船山友衛さんが永眠された事と今までの活動内容などが報告され全員の黙祷ではじまりました。

主催者の角田委員長からはコロナ禍でも諦めないさまざまな支部の活動報告と、一票で政治を変える、投票権行使にこだわる、自分たちの要求と政治のかかわりを学ぶなど、選挙に行つて政治を変える運動の報告と提案がされました。

続いて廣瀬書記長からは2021年集合方針(第一次案)が提案されました。春闘スローガン(案)は「オール建交労でコロナ禍を乗り越えよう 賃上げ・雇用拡大に道

を開く春闘を展開しよう 全ての職場で非正規・ジェンダー差別なくそう」です。全労連・黒澤幸一事務局長からは21国民春闘方針(第一次案)と各地域でのコロナ禍でのたたかひの報告を行いながら提案がありました。今年は分科会がなく全体討論に切り替えて行いました。特別報告は首都圏集交団・全国学童保育部会・全国トラック部会・福岡県本部・全国鉄道本部から報告されました。今年はリモート参加もありリモート参加者の報告もありました。

全国酸素部会の相澤部会長からは震災後の福島県の状況報告と今後の課題、米田前部会長からは大田貨物運送の偽装請負裁判の現状報告、私は大阪都構想の御礼と組織宣伝行動の組織拡大の報告をしました。全国酸素部会からの参加者は幸栄運輸支部から1名・大陽液送分会から3名・寿運送分会から2名・SEE物流から1名参加の合計7名でした。

全国酸素部会事務局長 鷹巣準



全国トラック部会 第22回総会

11月22日11時より全国トラック部会第22回総会が伊豆長岡ホテル・サンバレーにて行われました。同会場では前日の昼からこの日の10時30分まで中央春闘討論集会が開催されており、引き続いての開催となりました。

始めに足立部会長が挨拶に立ち、その中で新しいトラック政策をこの1年かけて作っていく、自動車運送事業法は事業者本人が本腰を入れないと変えていけない、そのためにも皆さんの現場からの実態も取り入れていかなければならない、そして組織を大きくしていかなければ反映されない、3万人トラック部会を目指して共に奮闘しようと呼びかけました。

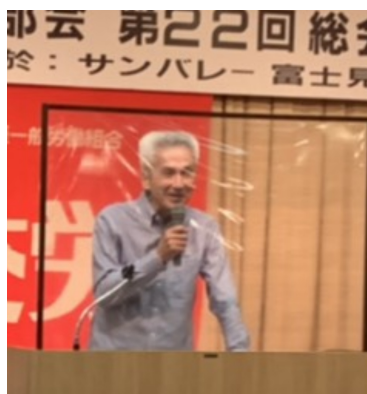
次に鈴木事務局長より、2020年まとめ並びに2021年度運動方針の提案、会計報告、予算提案がおこなわれ、昼食休憩を挟み、討論に入りました。

全国から、18名の方の発言があり、コロナ禍での春闘、一時金の戦いや組織拡大の報告などこの1年の運動の成果などの発言が相次ぎました。

全国酸素部会からの参加者は幸栄運輸支部から1名・大陽液送分会から3名・寿運送分会から2名参加の合計6名でした。

この1年運動の先頭に立つ役員が紹介されて、最後に足立部会長の団結頑張ろうで締めくくり閉会となりました。

大陽液送分会 米田順一



全国酸素部会 総会

11月22日全国トラック部会の総会が行われ翌日の23日に全国酸素部会の総会がサンバレー富士見にておこないました。今年の全国酸素部会の総会はコロナ禍の為、幹事7名の開催で最初に相澤部会長の挨拶で始まりました。「部会長になって1年が経ちましたがまだまだこれからなので、要求前進に向けて共に頑張っていきましょう」と挨拶がありました。



続いて、鷹巣事務局長より一般経過報告並びに2021年運動方針の提案がなされました。

次に、この1年間運動の先端に立つ新役員が提案され、副部会長に九州液送から井上さんと大陽液送の私、東堀、事務局長に寿の村上さん、事務局次長に大陽液送の鷹巣さん、会計監査に大田貨物の長谷川さんが紹介されました。各提案全会一致で承認されました。

最後に相澤部会長の団結ガンバロウで締めくくり閉会となりました。

参加された皆様お疲れ様でした。

全国酸素部会副部会長 東堀俊

大田貨物運送第3回公判



11月24日に大阪地裁堺支部308号法廷で、大陽液送分会大田貨物運送の大陽液送(株)に対する偽装請負の是正を求めた第3回裁判が行われました。

新型コロナの影響で1回目、2回目と同様にソーシャルディスタンスに配慮された傍聴席でしたが、今回は少し緩和されて入場制限人数が22名になり丁度満席になりました。

今回も争点整理のために原告、被告双方の主張の整理がされて、尋問などは行われませんでした。

公判後の集会で、堺綜合法律事務所の村田弁護士と脇山弁護士から「前回と同様事務手続きだけとなりましたが、これだけの多くの方々に傍聴に来ていただいたことで裁判官にさらに緊張感を持たせる事が出来ています。次回からも傍聴者を減らさず多くの人で見守ってください。」と説明がなされました。

最後に支部から鷹巣副委員長が引き続きご支援をお願いして終了しました。参加されたみなさんお疲れ様でした。

次回公判は2021年2月9日13時15分より同じ308号法廷で行なわれます。引き続き傍聴参加よろしくお願ひします。

大陽液送分会大田貨物運送 長谷川達三

大陽液送分会第48回定期大会

11月19日大陽液送分会第48回定期大会を開催いたしました。この度米田分会長の後任として、大陽液送分会 分会長として就任いたしました穀谷と申します。私は24歳の頃よりトラック輸送に従事、また32歳より組合活動をさせていただいております。この経験生をかし全力で職務に取り組む所存です。先輩方が懸命に守ってくれたこの労働組合、私も守り抜きたいと思ひます。

私の方針の一つとしてみんなの労働組合 みんなで労働組合を念頭に、力を合わせ邁進してゆく所存です。何分不慣れなものですので、皆様のご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

大変雑駁ではありますが就任の挨拶とさせていただきます。

大陽液送分会分会長 穀谷澄男

